(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院脳神経外科に、脊髄髄内腫瘍で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学脳神経外科講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合や ご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

脊髄髄内腫瘍の治療成績と予後改善因子の解明

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学脳神経外科講座 講師 北山真理

3. 研究の目的

脊髄髄内腫瘍は稀少疾患であるため、現時点では治療方法が確立していません。そこで、日本全国 多施設の症例治療経験を集約し、治療成績と予後改善因子の解明を目的に研究を行います。

4. 研究の概要

(1)対象となる患者さん

脊髄髄内腫瘍の患者さんで、2009 年 4 月から 2020 年 3 月までの期間中に、脊髄髄内腫瘍の治療を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、臨床症状、画像検査、治療方法、腫瘍摘出率、術後の神経症状の変化、再発、後療法の内容とその期間、最終転帰に関する 2021 年までの情報です。

(3) 方法

東北大学脳神経外科主導の多施設共同研究です。

研究組織

北海道大

北海道脳神経外科記念病院

札幌麻布脳神経外科病院

中村記念病院

秋田県立循環器・脳脊髄センター

東北大

岩手医大

総合南東北病院

自治医科大学

群馬大学

信州大

日本医大

獨協医科大

順天堂大

埼玉医療センター

聖マリアンナ医大

亀田総合病院

国立がんセンター

東京大

東邦大

東京慈恵会医大

東京医大

順天堂大

帝京大

東京女子医大

都立神経病院

湘南鎌倉病院

千葉大

北里大

筑波大

横浜市立大

名古屋大

愛知県がんセンター

名古屋医療センター

愛知医科大

平成藤枝記念病院

藤田保健衛生大

神戸大

大津市民病院

富永病院

三重大

奈良県立医科大

京都府立医科大

大阪大

近畿大

京都大

大阪市大

大阪医大

守口生野記念病院

信愛会脊椎脊髄センター

医誠会病院

岡山大

大田記念病院

福岡大

広島大

愛媛大

愛媛大

長崎大

久留米大

うちかど脳神経外科クリニック

鹿児島大

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

この研究に関する利益相反は一切存在しません。

8. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺811-1

和歌山県立医科大学脳神経外科講座 担当医師 北山真理

TEL: 073-441-0609 FAX: 073-447-1771 E-mail: kitamari@wakayama-med.ac.jp